

しょうをつんでだいとなす

# 積小為大



豊川市立東部小学校  
校長室だより

令和元年11月号

## PTA 給食試食会 10/1

PTA文化委員会企画の給食試食会が1年生保護者を対象に開かれました。初めに高橋栄養教諭から南部給食センターで給食を作っている様子について、物を見ながら話を聞きました。その後、自分たちで配膳した給食を食べ、1年生児童の給食の様子を見学しました。この日のメニューはソフト麺でした。



## 6年 観劇会（劇団四季）10/10

劇団四季のミュージカルに無料で招待してくれるということで、6年生が豊橋駅の近くにある「穂の国とよはし芸術劇場プラット」で生のミュージカル鑑賞を行いました。演目は『カモメに飛ぶことを教えた猫』。瀕死のカモメから卵を託された黒猫ゾルバが、カモメの子フォルトゥナータを大空に羽ばたかせるという物語です。



## 1, 2年生校外学習（秋みつけ）10/4

生活科1年生「あきとなかよし」2年生「もっと知りたい町のこと」の学習で、1, 2年生が合同で公園探検を行いました。熊野神社で木の実や葉っぱを集めたり、遠通公園でペア遊びをしたりしました。



## 豊川市小学校陸上競技大会 10/13

12日に予定されていた陸上大会は台風19号に伴う降雨のために延期となり、翌13日に実施されました。東部小学校の選手たちはみんなとても頑張り、良い成績を残しました。

共通男子	4×100mR	5位	56秒99
男子	100m	4位	13秒55
男子	80mH	6位	14秒86
男子	走り高跳び	6位	1m20
男子	ボール投げ	3位	59m31
女子	走り高跳び	2位	1m25
女子	ボール投げ	8位	33m71

## 6年 伝承遊具の集い 10/8

本年度も老人会の方々に講師をお願いして、昔から伝わる伝承遊具を制作して体験する会「伝承遊具の集い」を実施することができました。

竹とんぼ、紙玉鉄砲、おじゃみ（お手玉）、凧づくりの4つのグループに分かれて、手作りし、実際に遊びました。楽しく遊ぶ姿が印象的でした。



## 4年ものづくり講座 10/16

NPO法人アスクネットの「モノづくり魂浸透事業」として、技能五輪メダリストを講師に迎えての講座を行いました。地元豊川市に本社を置くオーエスジー株式会社から6名の講師に来ていただき、タップ立て、精密測定、お片付け、安全作業の4つのミニ講座の内、二つを体験しました。



## ふれあい体験 赤ちゃんが来た日 in 東部小

同じく10月16日（水）には、6年生を対象に、赤ちゃんとのふれあい体験を行いました。

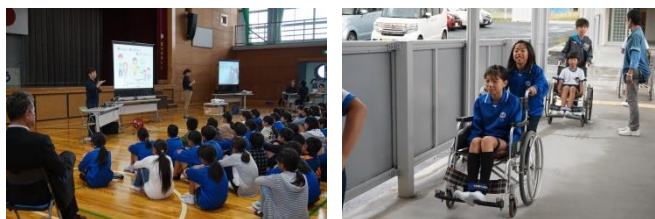
保健センターと主任児童委員さんのご協力により、校区及び近隣地域の赤ちゃんとそのお母さんにご来校いただき、6年生の児童が実際に赤ちゃんを抱いたり、お母さんのお話を聞いたりしました。民生委員さんにもお手伝いしていただきました。泣き出してしまう赤ちゃんに、困っているグループもありましたが、良い体験となりました。



## 福祉実践教室 10/18

豊川市社会福祉協議会を通じて、様々なボランティアグループの皆さんにお越しいただき、5、6年生を対象に福祉実践教室を行いました。初めに障害や福祉についての講話を聴き、その後グループに分かれて体験講座を行いました。車椅子、手話、認知症サポーター、点字、要約筆記、視覚障害者ガイドヘルプの6つ

の講座が開かれました。体験してみて気づいたり感じたりすることがたくさんあったようです。



## 全国学力・学習状況調査から

4月18日に実施した全国学力・学習状況調査の東部小学校の調査結果を簡単に紹介します。

### ■教科に関する状況

#### <国語>

「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の領域は全国平均と同程度ですが、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」は全国平均を下回っており、今後の課題です。特に「目的に応じて質問を工夫する」「漢字を文の中で正しく使う」の正答率が低かったため、今後の指導計画や指導方法を工夫し、改善を図ります。

#### <算数>

「数と計算」「量と測定」「数量関係」の3領域は全国平均を大きく上回っていますが、「図形」領域については全国平均正答率を下回っています。

「図形の性質や構成要素に着目し、他の図形を構成する」選択式問題の正答率が全国を下回っているため、焦点を当てて取り組んでいきます。

### ■学習・生活習慣等の状況

「算数の授業が好き」という児童の割合が全国平均と比べて大変高く、「読書が好き」「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」と答えた児童も多くいました。また、「家で自分で計画を立てて勉強している」「地域の行事に参加している」という児童も全国を大きく上回っていました。

「新聞を読んでいる」「いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う」「将来の夢や目標をもっている」と答えた児童の割合は全国平均をやや下回ったため、社会情勢や道徳教育、キャリア教育について力を入れる必要があります。結果を今後の教育に生かしてまいります。

文責 (校長 金澤哲哉)